

ヴァダーニヤター

アミ・バンサルによる解説

シュリー・グルマールは、皆さんに美しい誕生日の贈り物を与えてくれました。私は、皆さんへのグルマールの贈り物——グルマールの誕生日を祝う 2021 年6月 24 日の美德——の解説を書くセーヴァーを与えられて、とても嬉しく思います。

वदान्यता

Vadānyatā.

ヴァダーニヤター

新しい言葉に出合った時はいつでも、そして特にそれがグルマールからの贈り物である時、真っ先に私がしたいことは、その言葉を声に出して言うことです。それはグルマールのプラサードを手にして、一つのマントラとしてそのプラサードを味わうようなものです。ですから、あなたもぜひそうしてみてください。その言葉を読み、頭の中で正確に発音を組み立て、音節の美しさを楽しんでください。例えば、私たちがこの言葉をローマ字で書くと、この言葉は「a」の母音を数多く持ち、va-dānya-tā (va-daanya-taa)となります。それはちょっと、「ああああああ (Aaaaaah)」と言って、息を解放するような感じです。その言葉を声に出して、何回か自分自身に向かって繰り返してください。

グルマールが私たちに何かを言う時、私たちは心の中に、私たちの存在の中に、霊妙な響きを感じます。それは言葉では表せません。そうした理由で、グルマールが贈り物として私たちに与えたその美德と共に、私たちがそれを声に出して言う時、それは神聖なインスピレーションを

持つあるバーヴァ、すなわち存在の内なる状態、なじみがありながら新しい感覚を呼び起こします。ですから今一度、この言葉を声に出して、あるいは望むなら心の中で、繰り返してください。

Va-dānya-tā

ヴァ・ダーニヤ・ター

この言葉を繰り返す時、それをあなたの体のすべての細胞で脈動させてください。ただそれを楽しんでください。それを味わってください。その美しさをあなたの存在に浸透させてください。

ヴァダーニヤターという美德は、深遠な意味で満たされています。他のどんな言語も一つの単語で、ヴァダーニヤターが意味するものを、そしてそれが包含し、呼び起こすすべての他の資質を、正確に表現することはできません。

ですから、あなたがその本質を理解し、その精妙さを称賛し、それをシッダ・ヨーガのサーダーナーに適用することができるように、私はここで多面的な文字通りの意味と、さまざまな色味を持つ言外の意味について説明します。

では始めましょう。ヴァダーニヤターは、二つの異なるサンスクリット語の動詞語根に由来すると言えます。ヴァドゥは「話す」または「表現する」の意で、ダーは「与える」を意味します。この語源は内在する数々の意味を持ち、それには、寛大さ、気高さ、慈悲深さや、友好的なこと、気さくなこと、ならびに雄弁さ、親切に話すことなどの資質が含まれます。

それでは、それらのヴァダーニヤターのさまざまな味わいと、それらをどのように私たちの実生活に応用するかを見てみましょう。

ヴァダーニヤターは、寛大さ、気高さ、そして慈悲深さです。

ヴァダーニヤターを表す人の中にある善意の輝きは、深く暗い森を明るくする一筋の太陽の光のようです。善意に満ちた心を持つ人々は、互いに心を配って気遣うことの良さをごく自然に確信しています。彼らは、一つの善行が他の善行を引き起こすという、惜しみなく与えることの循環に信頼を寄せており、他の人々にも思いやりや共感を持つように促す波及効果を生み出しています。彼らは自分の世界に自らの最善を提供する機会を純粹に探しているので、彼らの寛大さには利己心が全くありません。彼らの気高さは、心の美德、すなわちグルマールが教えている神聖な美德を実行することへの献身から来ています。そして彼らの慈悲深さは、この世界のすべてはただ一つの原理であるという知識に基づいています。ですから、他人を助ける時、それは自分自身をも助けているという理解と共に行動しています。彼らは与えることのためにめらいがなく、彼らの利他主義には隠された動機がありません。このような人々の美德に匹敵するのは、自然の計り知れない寛大さだけです。

有名なスバーシタ、すなわちサンスクリット語の格言は、ヴァダーニヤターという美德を次のように描いています。

धत्ते भ्रं कुसुमपत्रफलावलीनां मर्मव्यथां स्पृशति शीतभवां रुजं च ।

यो देहमर्पयति चान्यसुखस्य हेतोस्तस्मै वदान्यगुरवे तरवे नमोऽस्तु ॥ ९४॥

dhatte bharaṃ kusuma-patra-phalāvalīnāṃ

marma-vyathāṃ spr̥śati śītabhavāṃ rujaṃ ca ।

yo dehamarpayati cānya-sukhasya hetostasmai

vadānya-gurave tarave namo'stu ॥

私は偉大で寛大な木に頭(こうべ)を垂れる、

それは葉や花や実でいっぱいの
枝々の重みを支えている。
それは枝を提供する痛みに耐え
厳しい寒さに持ちこたえ、
そしてそのようにしてその全存在を
他の幸福のために与える。¹

ヴァダーニヤターは、友好的なこと、気さくなことです。

ヴァダーニヤターという美德を体現する人々の特質は、友好的で、気さくなことです。快く迎え、
歓待し、いつでも話を聞いてくれます。友達として温かく、いてくれるだけで安心でき、自然体
でいられます。

賢人バルトゥリハリは、教典『ニーティシャタカム』の中で言います。

तन्मित्रमापदि सुखे च समक्रियं यत्

tanmitramāpadi sukhe ca samakriyaṃ yat

苦しい時も、幸せな時も、いてくれるのが友達だ。²

良い友達とは、あなたが逆境の時にその人の安定している存在と助言があなたに力を与え、嬉
しい時には、喜びを増してくれる人です。

ミトゥラは、「友達」を意味するサンスクリット語の言葉の一つで、太陽の神の名前の一つでもあります。この惑星の光と活力の源として、毎朝、太陽は変わることなくすべての生き物を目覚めさせ、生きて、呼吸し、そして繁栄するよう呼び起こします。この宇宙の友として、ミトゥラ、太陽はすべての創造物を注意深く見守り、地球やその他の惑星を支えています。太陽は、それが動物、鳥、人間、木、川、山、あるいは大海であろうと、すべてのものにとって、等しく友達です。

ヴァダーニヤターは雄弁さ、親切に話すことです。

言葉は——それが話されたもの、書かれたもの、あるいは思考の中で体験されたものかにかかわらず——自分を表現するために私たちが持つ最も主要な方法です。私たちの言葉は、私たちの人生、運命、そして愛する人々に永続的な影響を及ぼします——言葉には、修復することも、ねじ曲げることもでき、元気づけることも、心をくじくこともできます。ヴァダーニヤターの美德は、私たちに気配りと明快さを持って自分を表現するように、と教えています。私たちの意思疎通が理解しやすい時、私たちはヴァダーニヤターを現しています。

ヴァダーニヤターは神の豊かさと愛情を、言葉を通して反映します。それは、私たちが親切に話すようにと導きます。親切に話すことは、不誠実な「口先だけのうまい言葉」に溺れることではありません。敬意を持ちながら正直に話す時、私たちは親切に話しています。話が首尾一貫している時、雄弁に話しています。私たちが使う言葉の本当の意図が他人を支えることである時、優しく話しています。ヴァダーニヤターは、私たちの言葉がよく考え抜かれ、良い選択がされた時に最も輝きます。

ヴァダーニヤターは、寛大さ、気高さ、そして慈悲深さです。

ヴァダーニヤターは、友好的なこと、気さくなことです。

ヴァダーニヤターは、雄弁さ、親切に話すことです。

ヴァダーニヤターが持つこれらのさまざまな趣を、注意深く観察することをお勧めします。あなたの周りの環境を見ると、すべての生物と無生物の中に、この崇高な美德が醸し出されているたくさんの例を見つけるでしょう。このヴァダーニヤターという美德を私たちに明らかにし、それを誕生日の贈り物としてくださることで、グルマリーはこのように強調していると、私は確信しています——私たちのサーダナーではいつでも、特にこの激動の不確かな時代には——私たちが、この美德を注意深く守り、実践し、体現する必要がある、というのも、そのことが、私たち自身と他の人たちの人生のよりどころとしての役割を果たすからだ。

ヴァダーニヤターを認識することは、インドの賢人が持ち、弟子たちに教えていたドゥリシュティ、見地を私たちに与えてくれます。崇高な見地を説明して、賢人ヴァシシュタは言っています。

賢人バルトウリハリは、教典『ニーティシャタカム』の中で言います。

समदृष्टिरुदारात्मा वदान्यः संविभागवान् ।

पेशलस्निग्धमधुरः सुन्दरः पुण्यकीर्तनः ॥

samadṛṣṭirudārātmā vadānyaḥ saṁvibhāgavān ।

peśalasnigdhamaḍhuraḥ suḍaraḥ puṇyakīrtanaḥ ॥

平等の視点を持ち、賢き者は、

寛大で、高潔で、慈悲深い。

彼らは、穏やかに、愛を込めて、親切に話し、

外見は優美である。

彼らは真に、その徳のある行為により高名である。³

何と美しいのでしょうか。これは、心に描き、努力し、生活の一部として実践するための素晴らしい目標だと思いませんか。

グルマリーが私たちに何かを与える時、私たちが与えられたものを体験できると、完全に信頼していると、私は堅く信じます。ですから、あなたの中にヴァダーニヤターという美徳が本当に存在していることを知るようと、私は励ましたいと思います。自分の中に内在するこれらのすばらしい資質をどのように表現するか、あなたは知らなかったかもしれませんが、今は知っているのです。

ヴァダーニヤターについての確言

私はヴァダーニヤターのさまざまな色で染まっています。



© 2021 SYDA Foundation®. 著作権所有。

¹ *Subhashita*; English translation © SYDA Foundation 2021.

² *Bhartṛhari, Nitiśatakam* 68; translated by Ami Bansal

³ *Yogavāsiṣṭha* 7.170.34; translated by Ami Bansal